

# 国立大の17年卒就職率

## 福井大10年続き1位

97.4%

福井大の2017年春の卒業(修了)生の就職率が過去最高の97.4%となり、複数学部を持つ卒業生1千人以上の国立大の中で10年連続トップとなった。

教育情報を扱う東京の民間企業が、医科・歯科の単科大などを除く全国730の国立大を調査し、568大学から回答を得た。ランキング

は週刊誌「サンデー毎日」で発表された。就職率は、卒業(修了)者から進学者を除いた人数に対する就職者の割合で、全国平均は87.8%。

福井大の17年春の卒業(修了)生1251人のうち進学したのは352人で、就職は876人。就職率は、前年より0.6ポイント上がった。福井大キャリア支援室は「医学と工

学、教育と就職に強い学部構成に加え、まじめな学生が多い土壌がある。きめ細かく、粘り強い支援の積み重ねの結果でもある」と説明。「今後は就職はもちろん、さまざま道に進む学生が、100パーセント満足できるように支援していきたい」としている。

国立大の2位は九州工大

(福岡県) 95.5%、3位は電気通信大(東京都) 94.8%。公立、私立を含むと1位は金沢工大(石川県) 97.7%で、福井大は2位だった。県内のほかの大学は、卒業

生100人以上1千人未満の区分で福井県立大が96.5%の24位、福井工大は95.2%の58位、仁愛大が92.8%の116位だった。

(土山実穂)